

## 第35回 六市対抗キャッチ旗争奪学童軟式野球大会 開催要綱

1. 主催	愛知県軟式野球連盟 碧南支部、株式会社キャッチネットワーク
2. 後援	愛知県、愛知県教育委員会、刈谷市・安城市・高浜市・知立市・碧南市・西尾市の各市教育委員会、刈谷市スポーツ協会 中日新聞社、中日総合サービス・刈谷ホームニュース
3. 開催日	2026年 5月9日 (土) 午前8:00～ ※雨天予備日 5月10日 (日)
4. 会場	刈谷球場(刈谷市城町1-49)
5. 参加チーム	軟式野球連盟の刈谷・安城・高浜・知立・碧南・西尾各支部所属学童チームの選抜チーム
6. 参加資格	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 小学3年生～6年生の児童</li><li>・ 令和8年度 愛知県軟式野球連盟に登録済の者 (選手は所属チームの市に在学・在住しているものとする)</li><li>・ 保護者の同意を得られたスポーツ傷害保険に加入済の児童</li><li>・ 監督、コーチは18歳以上とする。</li><li>・ 選手は1チーム20人以内とし、各支部選出のオールスターチームとする。 ただし選手は全てのチームから選出するのを原則とするが、1チームから5人以内とする。</li></ul>
7. 試合要項	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 2026年公認野球規則にしたがって、トーナメント方式とする。 (グランドルールについては、審判員の指示にしたがうこと)</li><li>・ 本大会は 6回戦とし、試合時間は1時間30分とする。同点の場合は抽選とする。</li><li>・ 天候の状況により、試合時間を短縮することがある。 その場合は、試合時間を幹事市と大会事務局が決定する。</li><li>・ 決勝戦のみ、試合終了時に同点の場合は、1回のタイブレークを行なう。 ただし、1回を行なっても決着しない場合は抽選とする。</li></ul> <p>(注) 特別ルール(タイブレーク)とは 継続打順とし、前回の最終打者を 1塁走者とし 2塁の走者は 順次前の打者 (走者は投手を除いてもよい) として、無死1・2塁の状態にして 1イニングを行い、 得点の多いチームを勝ちとする。なお勝敗が決しない場合は、抽選とする。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ ベンチは、対戦表の左側を一塁側とする。</li><li>・ メンバー表は、第1試合は7:30頃までに、第2試合以降は 前の試合の 4回終了時 または 試合予定時刻 30分前に、担当審判の 立会いのもとで行う。メンバー表は、6枚カーボンで 提出 のこと。 (メンバー記入用紙は、開催市が6チーム分用意)</li></ul>

(1/3)

各チームの選手・応援メールは、キャッチネットワークホームページ(<http://www.katch.co.jp>)でご紹介しております。

7. 試合要項
- ・ 試合中、審判員の判定に対するアピールは、監督 または 当事者が行う。
  - ・ 次打者は、必ず次打者席に入り、待機する。
  - ・ グラウンド内には、野球用具以外のものを持ち込んではいけません。
  - ・ 素振り用のバットやバットリングを持ち込んではいけません。
  - ・ 捕手は マスク、ヘルメット、プロテクター、レガース、ファールカップを、打者と走者およびコーチは、両耳付きヘルメットを必ず着用すること。また捕手は、投球練習時・ブルペン練習時にマスク・防具一式を着用すること。これらの用具は、金属バットとともにJSBB公認のものを使用すること。
  - ・ 事前に指定してある試合開始予定時刻は、アクシデントのない限り遅くてもこの時間に プレーボールという 指示であるから、前の試合の進行状況により、早く開始される場合がある。
  - ・ ベンチ入りする指導者は6名までとし、大会前に その氏名を用紙に記入し、期限日までに事務局（キャッチネットワーク内に設置）に提出すること。一旦 ベンチ入りした 指導者は、試合終了時 まで ベンチを 出ないことを原則とする。
  - ・ ベンチ入りする 指導者のサングラス着用を禁止とする。
  - ・ 試合中の応援は、指定された応援席で、個人攻撃をせず、良いプレーには 相手側選手でも 拍手を送ることを指導する。また、自チームサイドの応援については、指導者は責任を持つこと。
  - ・ メガホンのベンチでの使用は、監督のみとする。
  - ・ 金属スパイク（アルミポイントを含む）の使用を禁止する。
  - ・ 選手交代は両軍ベンチ横の控え審判（一塁側1人、三塁側1人）に伝える。
8. 取り決め事項
- ・ ユニフォームの未着用者は、試合に参加できない。
  - ・ 健康上の理由で登録選手の出場が不可になった場合、選手の補充を可とする。（大会3日前までに事務局まで連絡願います。なお名簿等の変更はできない場合がございます。）
  - ・ 会場内はすべて禁煙とする。
  - ・ 危険なプレーを防止するため、バットの投げ捨て、危険なスライディングについては、1度目は警告、2回目からは退場させることがある。
  - ・ 大会役員、審判員は、原則として ベンチ入りを禁止する。ただし止むを得ない場合は、制服を脱いで入ること。

8. 取り決め事項
- ・ ファールボールの処理については、一塁側は一塁ベンチ、三塁側は三塁ベンチで行い、ネット前は攻撃側で処理し、(攻撃側の場合)次打者または(守備側の場合)控え審判へ渡す。
  - ・ 投手の投球回数は、1試合 2イニングス以内 とし、1日の投球数は70球までとする(タイブレークも含む)。
  - ・ DHは使用しない。
  - ・ 試合間のグラウンド整備は、幹事市で行う。
  - ・ 各試合前のシートノックは行わない。
  - ・ 試合前の練習場は、球場横の河川敷グラウンドを使用する。ただし、使用は次試合の2チームのみとする。
  - ・ 開会式、閉会式は行なわず、表彰式のみ行なう。
  - ・ 監督は選手全員が出場できるよう努める。
9. 大会使用球 全軟連公認球(マルエスJ号)
- 10.費用負担 なし
- 11.そ の 他
- ・ 大会中の負傷等については、応急処置は致しますが、その後の責任は一切負いません(各チーム救急箱を用意)。
  - ・ 大会事務局は、株式会社 キャッチネットワーク内に置く。また 開催市の学童野球事務局は、大会事務局を補佐して協力する。
  - ・ 雨天の場合は、当日午前6時にキャッチから各大会委員に「中止」の連絡をする。連絡がない場合は、「決行」とする。